

管理医療機器

耳あな型補聴器
耳あな型補聴器 LX
リサウンド・レックス™
取扱説明書
 製造販売元
GNヒアリングジャパン株式会社
販売店様専用電話番号 ☎ 0120-921-310
一般のお客様電話番号 ☎ 0120-921-102
FAX番号 ☎ 0120-636-392
受付：月曜～金曜 午前9時～午後5時30分 (土日祝日、年末年始は休み)
〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい3-6-3MM/パークビル8F
認証番号 225AABZ00146000 KTG0828 LX 01 1809G-1809100
ReSound GN

はじめに

この度はリサウンド補聴器をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。この取扱説明書では当補聴器の操作手順、機能、故障が疑われる場合の原因と対策などについて説明しています。お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。

この取扱説明書では、以下の器種について説明しています。

LX800-M、LX400-M

安全上のご注意（必ずお守りください）

この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。内容を良く理解してから本文をお読みください。

- 表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。**

⚠警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が損害を負う可能性が想定される内容および物の損傷の発生が想定される内容を示しています。

- お守りいただく内容の種類を、次の表示で区分し説明しています。**

🚫禁止	この表示は、してはいけない「禁止」の内容です。
------------	-------------------------

重 傷	失明・ケガ・火傷・骨折・中毒など、後遺症が残ったり治療のための入院や長期の通院を必要とするものを示します。
軽 傷	重傷に該当しないケガ・火傷などを示します。
物的損傷	家屋・家財ならびに人身以外の家畜やペットに関わる拡大損害を示します。
使用 者	本機器の使用者を想定しています。ただし、使用者は購入者だけでなく、その家族・友人など第三者・購入者から製品を譲渡された者などを含みます。

- 【併用禁忌】**

病院などで治療や検査を受けるときの注意

- 治療や検査が補聴器に悪影響を与える場合があります。係りの人に補聴器をはずすかどうかお尋ねください。
- MRIの検査のときは補聴器を検査室に持ち込まないでください。事故や故障の原因になります。

目次

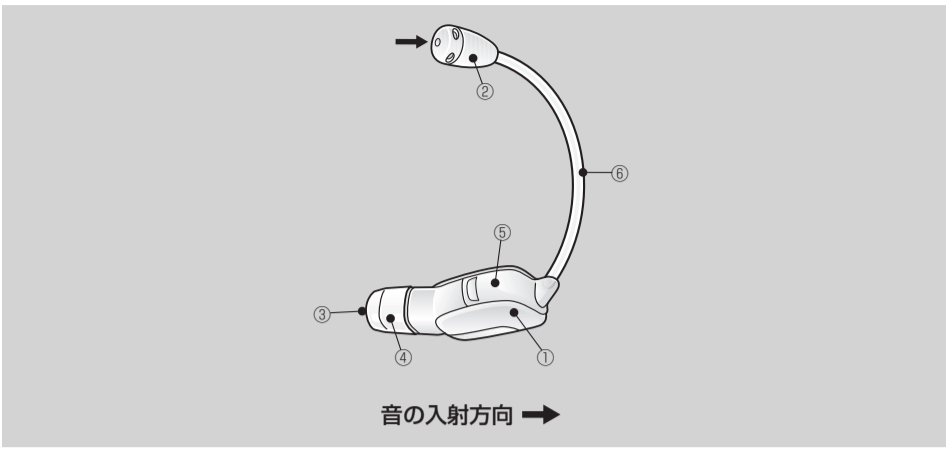
はじめに

安全上のご注意

- 製品概要
 - 各部の名称と役割
 - 付属品一覧
- 基本的な使い方
 - 電源の入れ方／切り方
 - 電池寿命お知らせ機能
 - 電話での使用
- 使用上の注意
- 電池使用上の注意
- 故障かな?と思ったら
- 性能表
- 音響諸特性
- アフターサービス

1 製品概要

1-1. 各部の名称と役割



- ① 本体**
- ② 音の入口**

音声を聞き取るためのマイク
- ③ 音の出口**

本体内部で増幅された音声を外耳道に導く
- ④ 耳せん**
- ⑤ 電池ケース**

電池を収納する
- ⑥ マイクチューブ**

マイクが変換した電気信号を補聴器本体の増幅器に導く

1-2. 付属品一覧（携帯用ケースを除く）

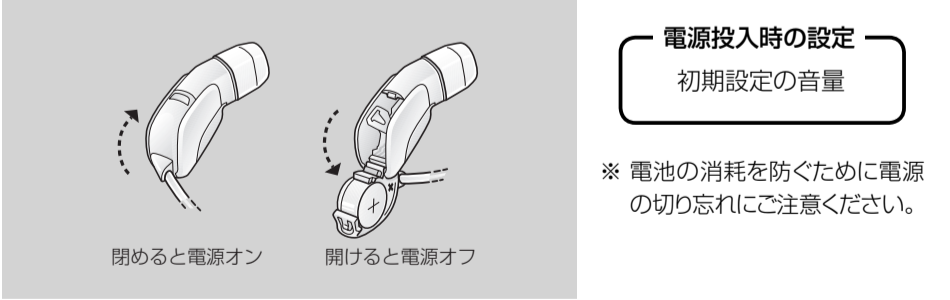
※ □にチェックマークをして、ご使用前にご確認ください。

① 電池（1個）	② □耳せん（1個）
PR536/10	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	※両耳で購入された場合、電池・耳せんは2個、耳あかガードは2ケースになります。
③ □耳あかガードHF-3(右用 赤、左用 青)（1ケース）	④ 耳あか掃除ブラシ（1本）
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑤ 乾燥ケース（1個）	⑥ クリーニングクロス（1枚）
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

2 基本的な使い方

2-1. 電源の入れ方／切り方

電源の入／切は電池ケースで行います。電池ケースを完全に閉じると電源が入り、開けると電源が切れます。



- スマートスタート機能**

補聴器を耳に装着する際に不快なハウリング（ピーピー音）を防ぐ為の機能です。この機能をオンにすると、電源を入れてもすぐには音声が入らず、代わりにお知らせ音（ブーン、ブーン、ブーン…）が鳴ります。

販売店で設定可能 **オン/オフ**

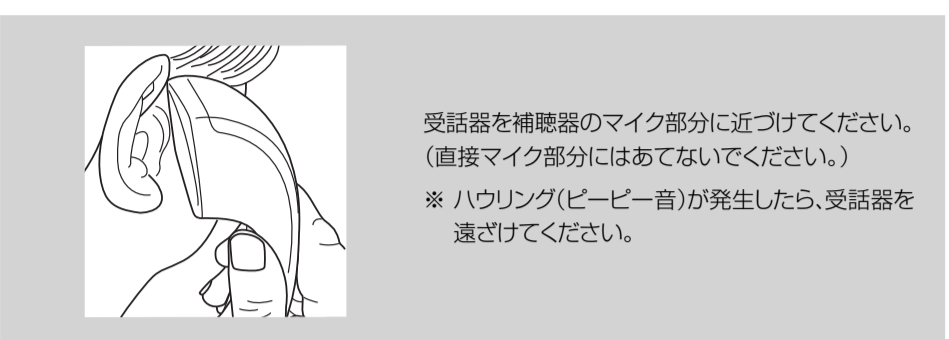
2-2. 電池寿命お知らせ機能

電池残量が少なくなると、電子音（ポポポポーン）が5分おきに繰り返し鳴り、補聴器の電源が自動的に切れます。電子音が鳴りましたら、新しい電池と交換してください。予備の電池を常に携帯することをおすすめします。

販売店で設定可能 **オン/オフ**

2-3. 電話での使用

本補聴器は、装着したままでも電話を使用することができます。



※ 本補聴器は、携帯電話からの電磁妨害に対する最も厳格な基準を守っています。しかし、すべての携帯電話と適合性があるわけではありません。もし、お持ちの携帯電話での聞き取りが悪かった場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。

3 使用上の注意

補聴器はきこえを助ける医療機器です。ここに示した警告や注意事項は補聴器を正しく使っていただき、着用者ご本人や他の人への危害や損害を未然に防止するためのものです。以下の項目をお読みになり、取扱いにご注意ください。

- ⚠警告**
- お子様が触れないようご注意ください。**

飲み込むと窒息の危険を伴う小さなパーツを含んでいるので、幼児の手に触れさせないようにお願いします。
- フィッティングを行う専門家の方への警告: この補聴器は132dB SPL以上の出力がある場合があります。フィッティングの際には充分注意してください。**

- ⚠注意**
- 衝撃・熱を避けてください。**

補聴器に強い衝撃をあたえたり、落としたりしないでください。また、直射日光の強いところや炎天下の車内、火のそば、ストーブの上面など、高温となる場所での使用・放置はしないでください。
- 補聴器はいつも清潔にしておいてください。**

就寝時には必ず補聴器を外してお手入れをしてください。

- 適切な音量でご使用ください。**

必要以上に大きな音を長時間聴取すると、聴力低下を招く場合があります。

- 補聴器はお使いになる方のきこえ具合に合うように調整する必要があります。**

この補聴器は、販売店でお使いになる方のきこえ具合に合わせて調整してもらってから装着してください。

- 補聴器を装着しても良く聞き取れない音もあります。**

小さすぎる音、遠くの音や周囲の雑音が大い環境下での音声は十分に聞き取れないこともあります。このような場合は音源に近づくか、またはお買い求めの販売店にご相談ください。

- ハウリング（ピーピー音）にご注意ください。**

補聴器がきちんと収まっていない場合や、抜けて隙間ができた場合などには特にハウリングが起こりやすく、着用者に不快感を与えるばかりでなく、周囲の人にも迷惑をかけることになります。ご自分でハウリング音を確認できない場合は、ご家族など周囲の人にもせてもらい、補聴器を正しく入れ直してください。

4 電池使用上の注意

- ⚠警告**
- ショートさせたり、ネックレスなどの金属製のものと一緒に携帯・保管しないでください。
- 電池は乳幼児の手の届かないところに保管してください。
- 電池を誤って飲み込んだ場合は、ただちに医師へご相談ください。また、電池を錠剤と間違わないように注意し、薬を飲むときは必ず確認するようにしてください。
- 電池内部の液が漏れて、目に入ったり、皮膚や衣服に付着したときは、失明やケガなどの恐れがありますので、きれいな水で洗い流し、ただちに医師へご相談ください。
- ⚠注意**
- ＋、－を逆向きに入れしないでください。
- 必ず指定されたタイプの電池を使用してください。

5 故障かな?と思ったら

症 状	原 因	対 策
音がきこえない／音の大きさが不十分	電源が入っていない。	電池ケースを閉じる。
	電池が消耗している。	電池を新しい物に交換する。
	音の出口が詰まっている。	音の出口を掃除して詰まりをとる。
	装着者の耳に過度の耳あかが詰まっている。	医師に相談する。
ハウリング（ピーピー音）がする	設定音量が小さい。	可能であれば音量を上げる、または販売店に相談する。
	マイクに耳あかが詰まっている。	耳あか掃除ブラシを使って耳あかを取り除く。
	マイクが正しい位置に装着されていない。	マイクを装着し直す。
	マイクかマイクチューブが壊れている。	販売店に相談する。
音が不明瞭、音が歪む	補聴器が耳の中に正しく挿入されていない。	補聴器を一度取り出してから注意して入れ直す。
	補聴器の設定が合っていない。	販売店に相談する。
	装着者の耳に過度の耳あかが詰まっている。	医師に相談する。
音が不明瞭、音が歪む	マイクが正しい位置に装着されていない。	マイクを装着し直す。
	電池が切れかかっている。	電池を新しい物に交換する。
	プログラムの設定が合っていない。	販売店に相談する。
	マイクチューブの長さが合っていない。	販売店に相談する。

※ 対策をしても解決しない場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。

6 性能表 2cmカブラ 測定規格：JIS C 5512：2015

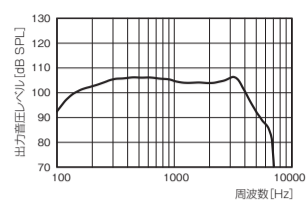
性能表	表示単位	LX800-M、LX400-M	
90dB入力最大出力音圧レベル	HFA-OSPL90 ピーク	±4dB SPL +3dB SPL以下	104 106
最大音響利得	HFA-FOG ピーク	±5dB +3dB以下	36 37
等価入力雑音レベル		+3dB SPL以下	22
全高調波ひずみ	500Hz	+3%以下	0.3
	800Hz	+3%以下	0.4
	1600Hz	+3%以下	0.6
電池の電流		+20%mA以下	1.2
電池サイズ(1.4V)			PR536
電池寿命		時間	75
規準周波数レスポンス	帯域幅	Hz	110 - 5480
	規準利得(RTG)	dB	27
定常状態入出力特性(2000Hz)	50dB入力	±5dB SPL	83
	90dB入力	(70dBで正規化)	102
使用目的、又は効果	身体に装着して、難聴者が音を増幅して聞くことを可能とすること。ただし、気導式のものに限る。		
使用時の環境条件	温度 0～40℃、湿度 40℃/93%以下、気圧 500～1100hpa		
電撃保護	内部電源機器 B形装着		
輸送・保管条件	温度 -20～60℃、湿度 90%RH以下（結露なきこと）、気圧 500～1100hpa		

※ 数値は参考値です。

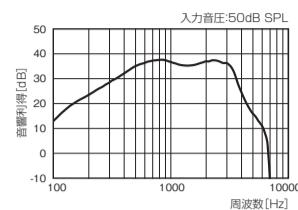
7 音響諸特性 2cmカブラ 測定規格：JIS C 5512：2015

LX800-M、LX400-M

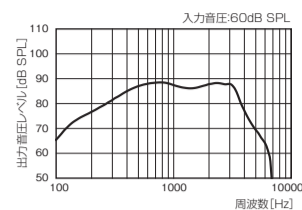
90dB 入力最大出力音圧レベルの
周波数レスポンス



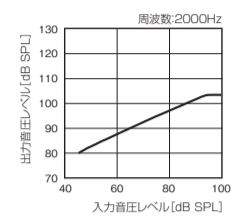
最大音響利得の周波数レスポンス



規準周波数レスポンス



入力／出力レスポンス



8 アフターサービス

■ 保証書(別添付)

お買い上げ日、販売店名などの記入を必ずお確かめになり、大切に保管してください。保証適用時には、保証書が必要となります。

■ 修理について

・ 保証期間中

保証書を添えてお買い求めの販売店へお持ちください。保証書の規定に従って、修理いたします。保証書の提示がない場合は有料となります。

・ 保証期間後

お買い求めの販売店にご相談ください。修理により使用可能な場合は、ご希望により有料で修理いたします。

※ 仕様について

改良のため仕様、付属品は予告なく変更される場合があります。

※ ©2018 GNヒアリングジャパン(株) 無断複写転載禁止。

耳あな型補聴器 簡単ガイド

取扱説明書

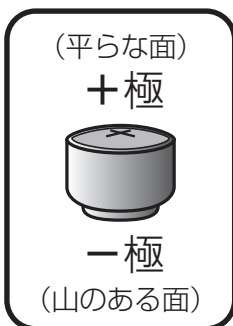
製造販売元
GNヒアリングジャパン株式会社
販売店様専用電話番号 ☎ 0120-921-310
一般のお客様電話番号 ☎ 0120-921-102
FAX番号 ☎ 0120-636-392
受付：月曜～金曜 午前9時～午後5時30分
(土日祝日、年末年始は休み)
〒220-0012
神奈川県横浜市西区みなとみらい3-6-3MMパークビル8F

ReSound GN

KTG0851 01 1809B-180910K

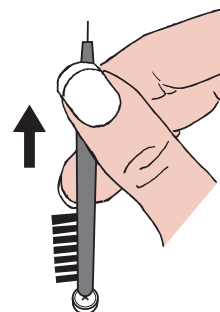
電池の入れ方・出し方

①



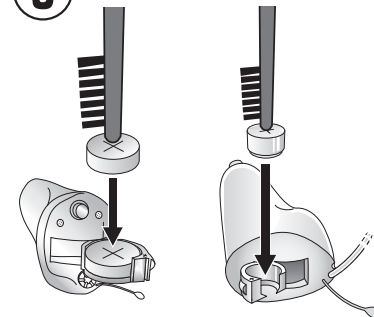
電池のテープをはがして、1分程度経過してからご使用ください。

②



耳あか掃除ブラシ先端の磁石に+マークのついている面をつけ、そっと持ち上げてください。

③

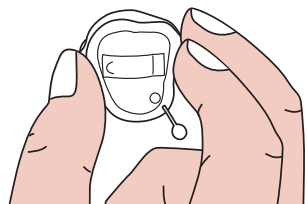


補聴器の電池ケースにまっすぐ入れてください。耳あか掃除ブラシを横にスライドさせ、電池から引き離してください。

補聴器の着け方・外し方

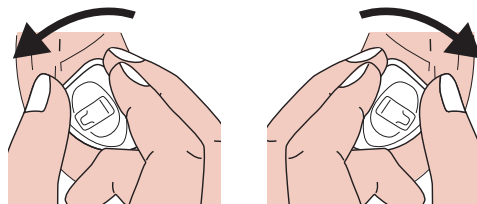
耳あな型

①



ベントもしくはテグスの位置が補聴器の下側になる向きで、3本の指で補聴器をつまみます。

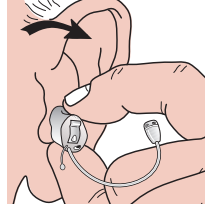
②



音の出口側を耳の穴に入れ、補聴器を矢印の方向(前から後ろ)へ少しねじりながら、耳にピッタリと収まるまで押し込んでください。

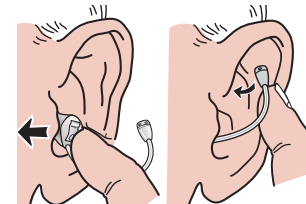
外マイク耳あな型

①



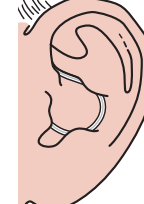
人差し指を上、親指を下にし、マイクが上を向くようにシェルを持ち、補聴器が耳の入口におさまるまでやさしく押し込んでください。

②



補聴器が耳の入口におさまるまでやさしく押し込んでください。マイクチューブを耳の形状に沿わせて装着してください。

③



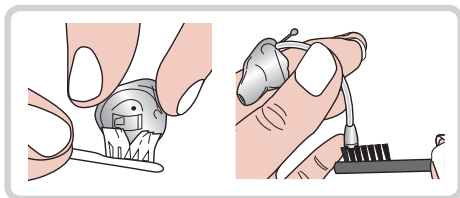
補聴器が正しく装着されると上図のようになります。もしマイクチューブが耳を刺激するようでしたら、お買い求めの販売店にご相談ください。

日ごろのお手入れ

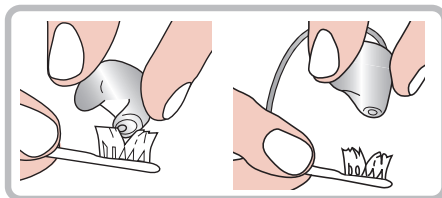
① 毎日のお手入れ

ご使用後は、付属の耳あか掃除ブラシで耳あかを取り除き、クリーニングクロス又はティッシュペーパーなどで油分や湿気を拭き取ってください。

音の入口

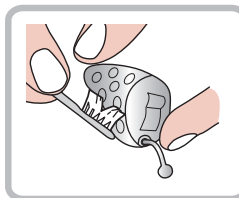


音の出口



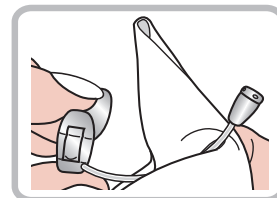
※ 耳あかが補聴器本体に入りこまないように、必ず清掃面を下に向けて掃除してください。

ディンプルシェル



シェル表面に残った耳あかななどを耳あか掃除ブラシで取り除いてください。

マイクチューブ



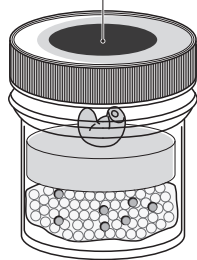
② 耳あかガードの交換

通常のフィルタの掃除で取りきれないほど耳あかガードの網目がふさがってきたら、必要に応じて交換してください。詳細についてはお買い求めの販売店にご相談ください。

補聴器の保管について

補聴器はいつも乾燥した状態にしておいてください。補聴器は汗や湿気に弱いため、装用後は必ず、乾燥ケースに一晩入れておいてください。この時、必ず電池を抜いてください。※電池を乾燥ケース内に入れると、電池寿命が極端に短くなる可能性があります。

電池置き場



注意・禁止事項

● 熱を避ける



● 湿気を避ける



注意

- (1) 乾燥剤を焼いたり、電子レンジで温めたりなどして、再利用しないでください。乾燥剤の色が変わったら新しいものと交換してください。
- (2) 乱暴な扱い方は補聴器の故障の原因となります。床など固い面に落とさないでください。

禁止

- (1) 補聴器を水や他の液体に浸すことは、故障の原因となりますので、絶対に避けてください。
- (2) シンナー、ベンジン、ベンゾールまたは濡れた布で拭くことは避けてください。
- (3) 補聴器を乾燥させる目的でヘアドライヤーや電子レンジなどを使わないでください。また、直射日光に長時間さらさないでください。外部変形及び外部変色、内部損傷や焼失の原因となります。